

医療安全情報 レポート

vol. 4

第4回は「採血時の感染予防策」を紹介します。最近の知見ではありませんが、ぜひ再確認していただきたい内容です。

「標準採血法ガイドライン」（日本臨床検査標準協議会出版）等の文献で示されています。

採血時の感染予防策…… 1患者1手袋、真空採血管のホルダーは患者毎に使い捨てにしていますか？

・採血時の感染防止のポイントをQ and Aでまとめてみました。

《Q and A》

Q：患者毎に手袋を交換せず速乾性の手指消毒薬などで手袋を消毒しても良いですか？

A：使い捨ての手袋は破損し易いうえに、速乾性の手指消毒薬に含まれているアルコールで手袋を劣化させ更に破損し易くします。
また、肝炎ウイルス等はアルコール消毒では死滅しませんので、感染リスクは否定できません。

Q：ディスポーザブルのホルダーを消毒して使っても良いですか？

A：ホルダーの耐久性は必ずしも保障されていません。
ホルダーと採血針の接続が緩んで患者に針が深く差し込まれる事故などが起こり得ますので、必ず使い捨てにしましょう。

再使用されたホルダーの8割に肉眼的には確認しえないレベルで血液が付着していたという報告があります!!

手袋は1患者毎
使い捨てに!!

